

## 2016年度「アルミニウム製品」総需要見通し

アルミニウム調査会

## ① 総需要見通し総括

(単位：千トン)

	2014年度実績 (平成26年度)	2015年度見込 (平成27年度)	対前年度比増減 (%)	2016年度見通し (平成28年度)	対前年度比増減 (%)
合計	4,093	4,045	▲1.2	4,077	+0.8

## 1. 2015年度見込

アルミニウム製品総需要：4,045千トンの見込み（2014年度比▲1.2%、過去最高比▲9.2%。過去最高は、2006年度の4,457千トン）\*4,000千トンは2年連続

(圧延品)：2014年度比▲1.6%

- ・缶材—ボトル缶の好調及び一部コーヒー缶のアルミ化により+4.3%
- ・自動車材—国内乗用車生産台数は減少傾向も、アルミパネル材を採用する高級車の輸出増、トラック架台の需要増、新型プリウスの販売好調により+1.8%
- ・建設向け—新設住宅着工戸数は増加傾向にあるものの、建設全体としては▲7.1%

(鑄造品・ダイカスト品)：鑄造品は2014年度比▲0.4%、ダイカスト品は▲2.0%

- ・国内乗用車生産台数の減少により鑄造品・ダイカスト品合計で▲1.5%

(輸入)：2014年度比+2.5%

- ・中国からのアルミ製品輸入増により+2.5%

(輸出)：2014年度比▲1.3%

- ・下期からの海外関連工場への素条輸出の減少により▲1.3%

## 2. 2016年度見通し

アルミニウム製品総需要：4,077千トンと予測（2015年度見込比+0.8%）

(圧延品)：2015年度比+0.9%

- ・缶材—ボトル缶の好調継続及び一部コーヒー缶のアルミ化により+1.7%
- ・自動車材—消費増税前の駆け込み需要に伴う国内乗用車生産台数の増加により+4.6%
- ・建設向け—国が進める省エネ化促進に伴う断熱性能の高いサッシ（アルミ・樹脂複合サッシ、樹脂サッシ）の増加により▲4.4%

(鑄造品・ダイカスト品)：鑄造品は2015年度比+3.2%、ダイカスト品は+1.4%

- ・消費増税前の駆け込み需要に伴う国内乗用車生産台数の増加により、鑄造品・ダイカスト品合計で+1.9%

(輸入)：2015年度比+2.0%

- ・中国からのアルミ製品輸入増は継続し+2.0%

(輸出)：2015年度比▲7.8%

- ・海外関連工場への素条輸出の減少が継続し▲7.8%

## ② 主要部門別補足説明

### <圧延品> 【アルミ製品全体の構成比：44.2%】

2015年度 (▲1.6%)	2014年度比▲1.6%の見込み(1,780千ト) ○缶材ー＋4.3% ・ビール系飲料の減少 ・ボトル缶の好調及び一部コーヒー缶のアルミ化 ○自動車材ー＋1.8% ・国内乗用車生産台数は減少傾向も、アルミパネル材を採用する高級車等の輸出増、トラック向けの需要増、新型プリウスの販売好調 ○建材ー▲7.1% ・新設住宅着工戸数は増加傾向にあるものの、建設全体としてはマイナスが継続
2016年度 (＋0.9%)	2015年度比＋0.9%と予測(1,796千ト) ○缶材ー＋1.7% ・ビール系飲料の減少 ・ボトル缶の好調継続及び一部コーヒー缶のアルミ化 ○自動車材ー＋4.6% ・消費増税前の駆け込み需要に伴う国内乗用車生産台数の増加 ○建材ー▲4.4% ・消費増税前の駆け込み需要に伴う新設住宅着工戸数の増加 ・国が進める省エネ化に伴う断熱性能の高いサッシ(アルミ・樹脂複合サッシ、樹脂サッシ)の増加

注1)：左欄の(%)は前年度比。以下同様 注2)：構成比は2014年度実績をもとに算出

### <鋳造品> 【アルミ製品全体の構成比：10.3%】

2015年度 (▲0.4%)	2014年度比▲0.4%の見込み(419千ト) ・鋳造品の9割以上が自動車向け。国内乗用車生産台数の減少により、鋳造品もマイナス
2016年度 (＋3.2%)	2015年度比＋3.2%と予測(433千ト) ・消費増税前の駆け込み需要に伴う国内乗用車生産台数の増加により、鋳造品もプラス

### <ダイカスト品> 【アルミ製品全体の構成比：23.7%】

2015年度 (▲2.0%)	2014年度比▲2.0%の見込み(950千ト) ・ダイカスト品の約9割が自動車向け。国内乗用車生産台数の減少により、ダイカスト品もマイナス
2016年度 (＋1.4%)	2015年度比＋1.4%と予測(963千ト) ・消費増税前の駆け込み需要に伴う国内乗用車生産台数の増加及び輸出用自動車ユニット部品の堅調により、ダイカスト品もプラス

<電線> 【アルミ製品全体の構成比：0.5%】

2015年度 (+7.5%)	2014年度比7.5%の見込み(23千トン) ・電線需要の大半が電力向け。電力向けは電力会社の設備維持改修需要が微減だったものの、電気機械向け等その他の分野の増加によりプラス
2016年度 (+3.4%)	2015年度比+3.4%と予測(24千トン) ・電力会社の設備維持改修需要増及び、その他の分野の増加によりプラス

<鉄鋼(鉄鋼脱酸用アルミ)> 【アルミ製品全体の構成比：3.3%】

2015年度 (▲5.4%)	2014年度比▲5.4%の見込み(127千トン) ・粗鋼生産は2014年度の1億984万トンから2015年度は減少を見込まれ、鉄鋼脱酸用アルミも減少を見込む
2016年度 (▲0.1%)	2015年度比▲0.1%と予測(127千トン) ・粗鋼生産は2015年度並と予想されており、鉄鋼脱酸用アルミも前年並

<輸入> 【アルミ製品全体の構成比：9.6%】

2015年度 (+2.5%)	2014年度比+2.5%の見込み(402千トン) ・中国からのアルミ製品輸入増
2016年度 (+2.0%)	2015年度比+2.0%と予測(410千トン) ・中国からのアルミ製品輸入増が継続

<輸出> 【アルミ製品全体の構成比：6.1%】

2015年度 (▲1.2%)	2014年度比▲1.2%の見込み(248千トン) ・輸出の大半は圧延品の板類。下期からの海外関連工場への素条輸出の減少
2016年度 (▲7.8%)	2015年度比▲7.8%と予測(228千トン) ・海外関連工場への素条輸出の減少が継続

以 上

### ③ 製品別需要

2016年3月29日  
アルミニウム調査会  
(単位:トン)

製 品		年 度	2014 実 績 平成26年度	2015 見込み 平成27年度	2016 見通し 平成28年度	対前年度増減率	
						15/14	16/15
圧 延 品	板 類		1,019,646	1,036,792	1,063,835	1.7	2.6
	内自動車		147,028	152,968	161,300	4.0	5.4
	押 出 類		789,814	743,444	732,120	▲ 5.9	▲ 1.5
	内自動車		133,804	132,851	137,620	▲ 0.7	3.6
	計		1,809,460	1,780,236	1,795,955	▲ 1.6	0.9
	内自動車		280,832	285,819	298,920	1.8	4.6
鑄 造 品	自 動 車		392,712	391,900	405,400	▲ 0.2	3.4
	そ の 他		27,913	27,100	27,100	▲ 2.9	0.0
	計		420,625	419,000	432,500	▲ 0.4	3.2
ダイカスト品	自 動 車		863,959	847,000	864,000	▲ 2.0	2.0
	そ の 他		105,298	103,000	99,000	▲ 2.2	▲ 3.9
	計		969,257	950,000	963,000	▲ 2.0	1.4
鑄造品・ダイカスト品 計			1,389,882	1,369,000	1,395,500	▲ 1.5	1.9
鍛 造 品			38,938	41,528	42,000	6.7	1.1
内自動車			26,593	29,494	30,000	10.9	1.7
電 線			21,583	23,200	24,000	7.5	3.4
鉄 鋼			134,430	127,150	127,000	▲ 5.4	▲ 0.1
粉			10,119	9,771	10,000	▲ 3.4	2.3
そ の 他			45,217	44,159	44,000	▲ 2.3	▲ 0.4
輸 入			392,088	401,990	410,000	2.5	2.0
国 内 需 要 計			3,841,717	3,797,034	3,848,455	▲ 1.2	1.4
輸 出			250,975	247,590	228,200	▲ 1.3	▲ 7.8
総 需 要 計			4,092,692	4,044,624	4,076,655	▲ 1.2	0.8

自動車向け 合計                      1,564,096                      1,554,213                      1,598,320                      ▲ 0.6                      2.8

注1) ▲印はマイナス

注2) 輸入は、「圧延品」「その他(粉、構造物、缶箱、台所用品、その他)」の輸入の合計数字(出典:財務省貿易統計)

注3) 輸出は、「圧延品」、「電線」、「粉」、「地金」の輸出の合計数字(出典:「圧延品」「粉」日本アルミニウム協会統計、「電線」日本電線工業会統計、「地金」財務省貿易統計)

#### アルミニウム調査会構成 (順不同)

アルミ缶リサイクル協会

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人 日本ダイカスト協会

一般社団法人 日本アルミニウム協会

一般社団法人 軽金属製品協会

一般社団法人 日本サッシ協会

一般社団法人 日本電線工業会